

元気いっぱい 友だちいっぱい  
すくすくと学ぼう 夢いっぱい  
すくすくと学ぼう 夢いっぱい

横浜市立美しが丘小学校

平成29年4月28日



# 美小通信 2

横浜市情報教育ネットワーク(YI ネット)上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushi gaoka/>

学校長 畠山 真

青葉区美しが丘2丁目29

電話(901)3408

## 人命救助

校長 畠山 真

新年度が始まり一ヶ月が過ぎました。門の前のハナミズキがピンクと白の花を競うかのように咲き出し、校長室前にある前任の校長先生が植えられた「雲南地湧金蓮」(うんなんちゆうきんれん)という大きな黄色い花が、今年も開花しようとしています。

四月は「なかよし登校」で子どもたちは登校班のグループで登校してきました。登校してくる様子を見ていると、5・6年生の班長が責任をもって引き連れて来ていました。時々後ろを振り返り、1年生の様子も気遣いながら、しっかり並んでいるかを確認し、さすがに高学年としての自覚と責任を見せてくれました。五月からは、自分で登校することになりますが交通安全には十分に気をつけて登下校してほしいと思います。

さて、先日川崎市で踏切を渡ろうとした人が電車にはねられて亡くなるという痛ましい事故がありました。踏切を渡ろうとした人を助けようとした銀行員の方も巻きこまれて電車にはねられたようです。おそらく、遮断機が下がったにも関わらず、必死になって踏切内に入って、助けだそうとしたのだと思います。とても勇気ある行動だと思います。どうして二人とも犠牲になったのかと思うととても残念です。

実は、私も20年ほど前に、ホームから線路に落ちた人を助けたことがあります。階段を降りてきて、ホームについたら「助けてくれ。」という男の人の声が聞こえました。年輩の方がホームに転落したらしく、必死にホームに上がろうとしていましたが高くて上がれないようでした。私一人じゃ無理だと思い、丁度居合わせたもう一人の男の方と一緒に「いっせいのせい」と声を掛け合って持ち上げてホームに引きあげました。その後、数分後に電車が来て、助けることができてよかったと思いました。

そして、今から数年前、自分が誤ってホームに落ちたことがあります。その時は、何が何だか、なぜ落ちたのかも分からずとにかく電車が来る前にホームに上がらなければという一心でした。助けを呼ぶにしても夜の遅い時間帯で、ホームには人っ子一人おらず、自力ではい上がるしかないという覚悟を決め、懸垂のようにぶら下がり必死にひざや胸をコンクリートに打ちつけながら、やっとこさホームに上がりました。その後、十分くらいして特急が通り過ぎて行くのを見て、本当に助かってよかったと思いました。

今回の銀行員の方の行為は、とてもすばらしいと思いましたが、二人とも助からなかったのがとても残念でなりません。それとは、全くうらはらに、千葉県では自分の立場を利用して、小学生の子どもの尊い命を奪うという絶対に許せない事件もありました。

人生何が起こるか分かりませんが、これからも子どもたちの命を守り、子どもたちが生き生きと笑顔で過ごせる学校を創っていきたいと思います。